

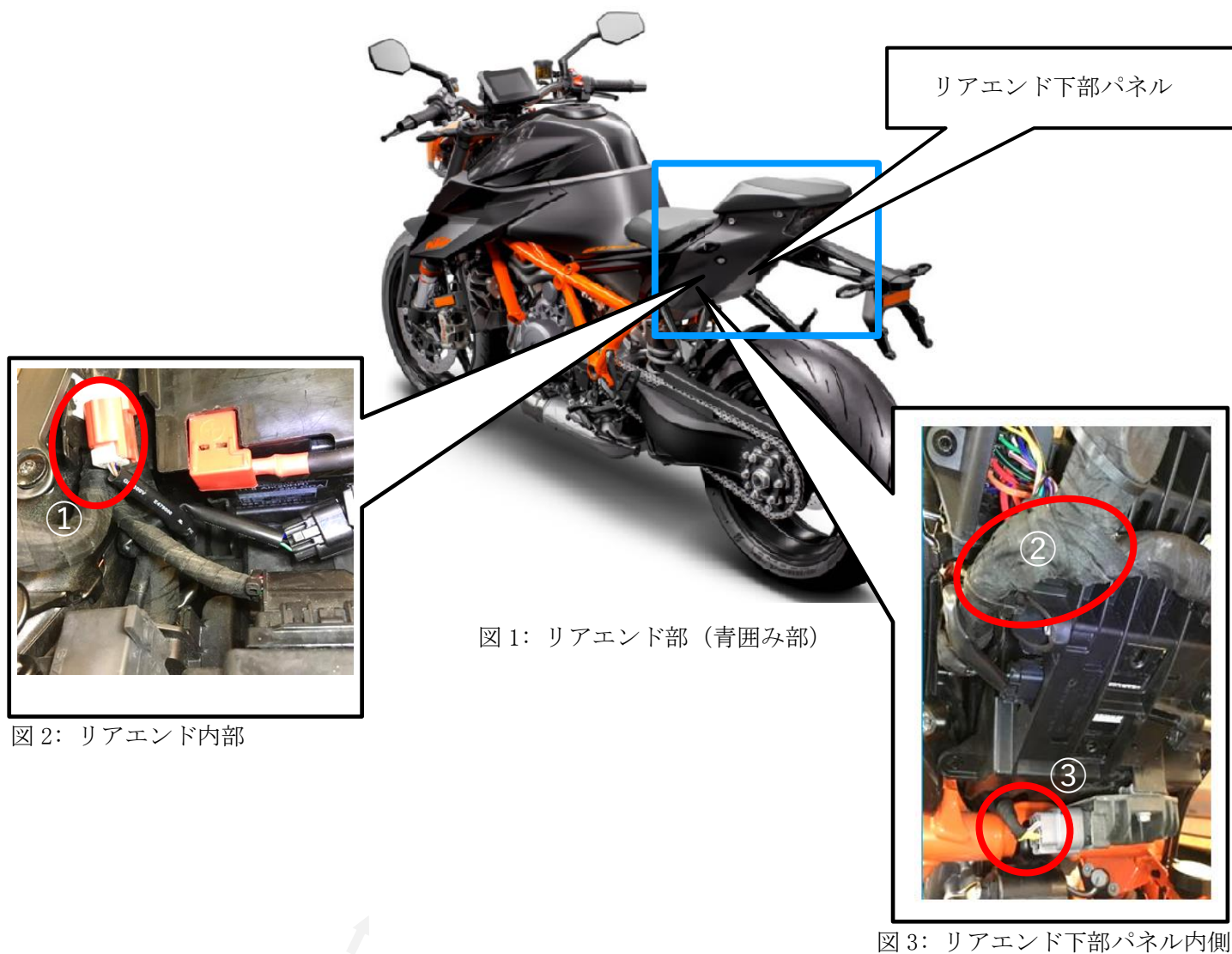
改善箇所説明図

基準不適合発生不箇所

リアエンド内部、及びリアエンド下部パネル内側 合計 3 か所

(図2の①、図3の②及び③の赤丸囲み部)

注： は改善箇所を示す。



リアエンド下部パネルにおいて、形状が不適切なため、走行振動によりメインワイヤーハーネスが当該パネルに接触することがある。そのため、当該ハーネスの被膜が破れ、ハーネス内の配線が短絡し、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し再始動できなくなる、または火災に至るおそれがある。

改善の内容：

全車両、メインワイヤーハーネスの配索を修正し、リアエンド下部パネルに対策加工を行う。なお、メインワイヤーハーネスの損傷状況を点検し、必要に応じて修正を行う。

識別：改善実施済車には、車台番号近傍に外-3194 のステッカーを貼付する。